

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# DOC+Pertuzumab+ 【BS】Trastuzumab tri-weekly 療法

## 3 週毎 コース予定

### 疾患名 乳 癌

主治医 指導医 HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

#### スケジュール

		day 1
パージェタ(ペルツズマブ)	【初回投与】 840mg/body	↓
	【2 回目以降】 420mg/body	
トラスツズマブ BS	【初回投与】 8 mg/kg	↓
	【2 回目以降】 6 mg/kg	
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	↓

#### 【注意】

- \* トラスツズマブは投与予定日より 1 週間を越えた後に投与する際、改めて初回投与量の 8 mg/kg で投与を行う。なお、次回以降は 6 mg/kg を 3 週間間隔で投与する。
- \* トラスツズマブは初回投与時 90 分以上かけて、初回投与の忍容性が良好であれば、2 回目以降(トラスツズマブ既接種者も含めて)の投与時間は 30 分間まで短縮できる。
- \* ペルツズマブは投与予定日より 3 週間以上後(前回投与日から 6 週間以上後)に投与する際、改めて初回投与量の 840mg で投与を行う。なお、次回以降は 420mg を 3 週間間隔で投与する。
- \* ペルツズマブは初回投与時 60 分かけて、初回投与の忍容性が良好であれば、2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。

☆通常量より減量する際の理由☆

DOC+Pertuzumab+[BS]Trastuzumab tri-weekly 療法

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持 (20mL/時間)
- ② デキサメタゾン 6.6mg + 生食 20 mL 側管静注
- ③ パーージェタ + 生食 250 mL 点滴静注  
【840mg 投与時】 60 分以上  
【420mg 投与時】 30 分以上
- ④ トラスツズマブ BS + 生食 250 mL 点滴静注  
【8 mg/kg 投与時 : mg】 90 分以上  
【6 mg/kg 投与時 : mg】 30 分以上
- ⑤ ドセタキセル + 5%ブドウ糖液 250 mL 点滴静注 60 分 (250 mL/時間)

◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

day 2, 3    デキサメタゾン    4 mg /日    内服

	コース							
月日	/	/	/	/	/	/	/	/
パーージェタ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ドセタキセル 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								